

授業科目名	学習心理学	科目コード	配当年次	単位
担当教員	末崎 裕康	HH57	1	2

科目的概要

心理学において「学習」とは、「経験によって今までにない行動が表れること」を意味する。学習に関する研究分野では、行動と認知の形成メカニズムを説明するため数多くの理論が提唱され、その知見は実験場面にとどまらず、臨床、教育、産業領域など、私たちの日常生活に応用されている。

本科目では、学習にまつわる身近な現象に関する基礎理論についてテキストを通して学ぶとともに、学習心理学という観点からヒトの行動を分析する視点を身につける。

科目的到達目標

- ①学習心理学の主要な用語の意味を理解し、簡潔に説明できる。
- ②習得した知識を基に、自身が体験した「学習」を振り返り、今後の学習方法を構築できる。

テキスト 『グラフィック学習心理学—行動と認知—』 山内 光哉/春木 豊(編著), サイエンス社, 2001年

テキストの読み方

- ①このテキストは全体を通じて、概念や実験状況の理解を促進するイラスト・画像が多用されている。文章 자체を堅苦しく、理解しづらいと感じる場合はイラスト・画像を参考すること。
- ②テキストの序章「行動と認知の学習」・第1章「古典的条件づけの基礎」・第2章「オペラント条件づけの基礎」には学習心理学の根幹となる概念が記載されているため、まずはこの部分を熟読し、理論を理解すること。その上で、第3章以降は興味関心の強い章から読み進めてよい。

単位修得の方法

リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。